



「交通安全。アクション2023 新宿」

12の体験型ブース プログラムを用意

家族連れに大人気だった「ピーボくんファミリーとの撮影会」(警視庁新宿警察署)㊤

スタンプラリーの発着場でもある「総合受付」。子どもたちにとってガチャガチャはスタンプラリーの楽しみの一つ㊤

交 交通安全。アクション2023 新宿」は日本自動車会議所と警視庁新宿警察署との共催で、内閣府、国土交通省、警察庁、警視庁交通部、東京都が後援し、当会議所の会員団体をはじめ、開催の趣旨に賛同する43の団体・企業などが参画して開催されました。「高齢者・幼児／児童を重点対象とし体験を通じて交通社会のルールや安全行動の大切さを啓発する」をテーマとし、交通安全の大切さやルールを楽しく学べる12の体験型ブースプログラムを用意しました。

ステージプログラムでは、警視庁音楽隊ミニコンサートや、警視庁のマスコットキャラクターのピーボくんファミリーも出演した交通安全教室・撮影会なども行われ、たくさんの家族連れが参加しました。交通安全グッズなどがプレゼントされるスタンプラリーも実施し、スタンプラリーのチラシを持った子どもたちがいくつものブースをまわる姿が至る所で見られ、小さな子どもから高齢者まで多くの来場者が「アクション2023」を楽しみました。

「交通安全。アクション」は2001年以来、毎年行われてきましたが、コロナ禍により2020年は開催が見送られました。2021年は春の実施予定が同年12月に延期のうえ、規模を縮小して開催。恒例となっていた春の開催は4年ぶりとなります。

日本自動車会議所は、引き続き本イベントなどの開催を通じて、交通安全運動の推進に取り組んでまいります。

◇実施概要は次のとおりです。



【開催日時】

2023年4月8日(土)・9日(日) 2日間
 ・8日(土) 12:00～17:00
 ・9日(日) 11:00～16:00

【開催場所】

新宿駅西口広場イベントコーナー
 (東京都新宿区西新宿一丁目地先)

【主催】

日本自動車会議所、警視庁新宿警察署

【後援】

内閣府、国土交通省、警察庁、警視庁交通部、東京都

【開催趣旨】

モビリティ関連の業界全体に共通する課題である「交通安全意識の育成」を広く一般社会の皆さまに周知するため、モビリティ業界と官公庁が連携し参加体験型のイベントを実施する。

【開催目的・テーマ】

高齢者・幼児／児童を重点対象とし体験を通じて交通社会のルールや安全行動の大切さを啓発する。

「交通安全。アクション2023 新宿」 会場風景



警視庁音楽隊
交通安全ミニコンサート



主催者（警視庁新宿警察署、日本自動車会議所）による
交通安全教室



「メカドルゆき」の
くるま点検ワンポイントアドバイス



白バイ展示・交通安全グッズ配布
(警視庁新宿警察署／新宿区)



首都高バイク（黄バイ）展示
(首都高速道路／首都高速道路厚生会)



ナスバギャラリー／アセスメント展示／動体視力測定
(自動車事故対策機構〈ナスバ〉)



歩行者シミュレーター
(東京都生活文化スポーツ局)



自転車シミュレーター
(東京都生活文化スポーツ局)



てんけんくんぬりえ体験コーナー
(日本自動車整備振興会連合会)



交通安全にはまず洗車 きれいなクルマで安全ドライブ
(自動車用品小売業協会)



電動車いすの安全利用
(電動車いす安全普及協会)



ライディングシミュレータ&ゲンチャレ
(日本二輪車普及安全協会)



子ども安全免許証
(日本自動車連盟〈JAF〉)



運動能力年齢診断
(共同ブース/イーティエフ)



ナスバギャラリー前で取材するフランス国営テレビの
スタッフ。NHKなど多くのメディアが取材に訪れた